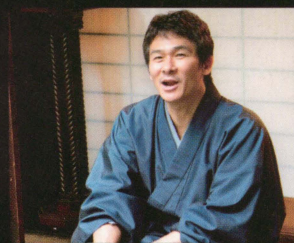


この運命に、生きる――。

生き別れになった双子の姉妹、
新たな継承の物語は京都、パリへ――。

（文部科学省特別選定作品）

第8回
京都ヒストリカ国際映画祭
特別招待作品



松雪泰子（一人二役） 橋本 愛 成海璃子

蒼れいな 蒼 あんな 葉山奨之 栗塚 旭 迫田孝也 / 伊原剛志 奥田瑛二

監督: Yuki Saito 原作: 川端康成『古都』（新潮文庫刊） エンディング曲: 「糸」新山詩織（作詞・作曲: 中島みゆき 編曲: 菅路正徳）

企画監修: 公益財団法人川端康成記念会 企画・プロデュース: 伊藤主税 製作代表: 榎本隆太 エグゼクティブプロデューサー: 吉田正太 村田嘉邦 プロデューサー: 紙谷 零 小山好江 土屋好江
共同プロデューサー: 門馬直人 和田有香 協力プロデューサー: 高山敏次 舩 軍 海老原昌季 影山 豊 小林志至 佐藤崇弘 京都プロデューサー: 熊谷昌美 熊谷優希 宣伝プロデューサー: 渡辺尊俊
脚本: 眞武泰徳 視本恵美 Yuki Saito 助監督: 増田伸弥 ラインプロデューサー: 奥田瑛二 撮影監督: 豊田 実 (JSC)
照明: 中井 新 録音: 鈴木健太郎 美術: 平田俊昭 編集: 西崎千恵子 VFX: 鎌田匠晃
スタイリスト: ZAKI 衣装: 松本39の 着飾コーディネーター: 藤部有樹子 森 荷葉
ヘア・メイク: 伊藤幸恵 岩瀬智美 ヘア・メイク (松雪泰子): 和果千江子



川端康成名作の、その後を描いた感動作

監修 小林正徳

原作 川端康成

主演 松雪泰子

母から娘へ——
京都の伝統を
守り続けてきた
家族の絆の物語が
日本中に感動を
贈ります。



映画『古都』は、原作・川端康成の長編小説『古都』のその後、大人になった主人公たちの物語。主演は、松雪泰子。京都の町で伝統の継承に生涯を捧げる呉服屋の姉・佐田千重子と京都伝統の北山杉の里で働く双子の妹・中田苗子を一人二役で演じる。また呉服屋の千重子の娘・佐田舞役に橋本愛。材木屋の苗子の娘・中田結衣役に成海璃子。その他、伊原剛志、奥田瑛二ら実力派俳優が脇を固める。監督は、ハリウッドで8年映画作りを学んだ経歴を持つ Yuki Saito。また、本作の舞台である四季折々の京都、更に着物、茶道、華道、書道、日本舞踊、そして禅の世界などがオール京都ロケの全面協力によって緻密で美しく、荘厳に描かれる。



京都の四季折々の景色や、圧巻の日本文化の集大成、
さらにパリの都が、あなたを美しき古都の世界に誘います。

ストーリー
京都室町に先祖代々続く佐田呉服店。店を継いだ日から20年、佐田千重子（松雪泰子）は、室町に生まれた宿命を娘の舞（橋本愛）に背負わせていいものか葛藤していた。大学生の舞は、就職するべきか、店を継ぐべきなのか迷っていた。一方、北山杉の里で林業を営む千重子の生き別れた双子の妹・中田苗子（松雪泰子／二役）は、深刻な経営悪化に陥っていた。苗子の娘の結衣（成海璃子）は絵画を勉強するためパリに留学していたが、何を描きたいのかを見失い悩める日々を送っていた。それを感じとった苗子は結衣に会う為にパリ行きを決意する。舞も書道の先生がパリで開く個展へ同行する為にパリへ向かう。母から娘へ受け継がれる伝統。京都の伝統に生きる家族の人生が今、交差しようとしていた——。



エンディング曲：「糸」新山詩織 作詞・作曲：中島みゆき 編曲：笹路正徳

11/26(土)京都先行、12/3(土)全国ロードショー